

パンサーズ Vリーグ準優勝

4月7日(日)の報告会に全選手が集結

◎写真あり

本市が本拠地のバレーボールチーム「パナソニックパンサーズ」が、国内最高峰のバレーボールリーグのVリーグ(2023-24 V.LEAGUE DIVISION 1)で準優勝を果たした。

4月7日(日)、枚方市総合文化芸術センター施設前広場でシーズン報告会を開催する。ティリ ロラン監督からの大会報告や選手へのインタビュー、キャプテン・山内選手の挨拶などを実施予定。当日参加可能で、事前申し込みをした先着200名は9時30分から先行入場できる。参加者にはパンサーズタオルを配布(数に限りあり)。

★Vリーグシーズン報告会

日時：4月7日(日)午前11時～12時〈入場は10時から〉

会場：枚方市総合文化芸術センター施設前広場(新町2-1-60)

※雨天時は枚方ビオルネ5階「ビオーゴ」内イベントルーム(岡本町7-1)で開催し、事前申し込み者200名のみ入場できる。

出席予定者：パナソニック パンサーズ 監督・全選手

※コンディション不良等で参加できない選手がいる場合もあります。

内容：シーズン報告・選手紹介・インタビュー・記念撮影などを予定。

シーズン報告会の詳細はこちら



<https://www.city.hirakata.osaka.jp/0000049922.html>

★2023-24Vリーグの成績は、全10チームで争うレギュラーラウンドは32勝4敗で1位通過。上位6チームで争うVリーグファイナルステージでは、セミファイナルでレギュラーラウンド4位のJTサンダーズ広島に3-0のストレートで勝利し、1位を争うファイナルへの進出を決めた。3月31日に有明コロシアムで開催されたファイナルでは、レギュラーラウンド2位のサントリーサンバーズに第1セットを先取され、第2セットで35-37まで粘ったが0-3で惜しくも敗戦。準優勝となった。



★男子バレーボールチーム「パナソニック パンサーズ」は1951年創部。菊丘南町にあるパナソニックアリーナを本拠地とし、Vリーグで活躍している。Vリーグ・天皇杯・黒鷲旗の3大タイトル全てを制する3冠を3度成し遂げるなど、日本を代表する強豪チームとして知られている。本市と連携協力協定を締結し、市PR大使も務めている。仲本賢優選手、山内晶大選手、西田有志選手、山本智大選手、大塚達宣選手、西山大翔選手、エバデダン ラリー選手の7名がパリ 2024 オリンピックに向けたバレーボール男子日本代表チームの登録メンバーに選出されており、4月10日からの日本代表国内合宿に参加する。

<お問い合わせ> 観光にぎわい部スポーツ振興課 ☎072-841-1412 Fax072-841-1278